

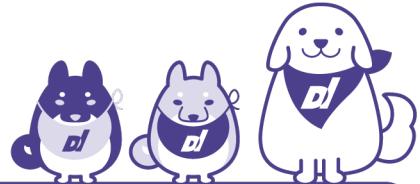
DIスタッフ通信 No.123 「春といえば」



いわぶち

岩渕 かおり

担当 就労移行支援事業所
アスミル大田原



寒暖差があるものの、少しずつ暖かな日が増えてきました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

「春といえば…」ということで、私は祖父が植えた桜のことを思い出します。

幼い頃、母方の祖父は板室で民宿を営んでいました。民宿近くに田んぼがあり、宿泊客が楽しめるようにと田んぼの土手に桜を1本ずつ植えていました。毎年桜を増やしていき、宿泊客以外にも見に来るくらいでした。祖父が植えた桜は4月下旬から5月上旬頃に開花し、大田原のお花見が終わった後にもう一度楽しむことができました。遅いお花見をしようと親戚が集まり、みんなでワイワイ過ごしたことが懐かしい思い出です。

今度は子供と一緒に桜を見て思い出を増やしたいと思います。

皆さんも嬉しい毎日を過ごされていると思いますが、ふと桜を見上げてみてくださいね。